

# ごあいさつ

日頃より大光銀行グループをお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

当行は、昭和17年3月の創立以来、「地域密着経営」をはじめとする良き伝統を大切にしながら、地域の皆さまとともに歩んでまいりました。本年3月に創立70周年を迎えることができますのも、ひとえに皆さま方のあたたかいご支援、ご愛顧の賜物と深く感謝申し上げる次第でございます。

さて、平成23年度中間期の決算概況や財務の状況などをまとめた中間期ディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご案内いたします。ご高覧のうえ、当行に対するご理解を深めていただければ幸いに存じます。

東日本大震災という未曾有の災害に見舞われたわが国は、全国民が一丸となってこの難局に立ち向かい、復興に向けた着実な歩みを始めております。こうしたなか、私ども地域金融機関に対しましては、地域経済の血流の担い手としての役割発揮を強く求められております。

当行は、今年度が最終年度となる第8次中期経営計画「BESTバランス・プラン」を着実に実行するとともに、コンサルティング機能や長期的・安定的な金融仲介機能を積極的に発揮し、地域社会への貢献を通じてわが国の復興に寄与してまいります。

また、創立70周年を節目に役職員一同決意を新たにし、これまで以上に質の高い金融サービスをご提供していくことで、より信頼され、愛される銀行を目指してまいります。

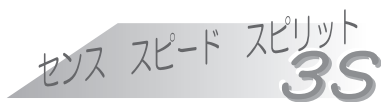
何とぞ、今後とも変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

平成24年1月

取締役頭取

古出 哲彦

## 【行動指針】



大光銀行は、第8次中期経営計画「BESTバランス・プラン」(平成21年度～平成23年度)において

「敏感に」(Sensibility: センス)

「迅速に」(Speed: スピード)

「熱心に」(Spirit: スピリット)

の「3S (スリーエス)」を行動指針としています。

## CONTENTS

平成23年度中間決算ダイジェスト (単体) .....	1
事業の概況 (連結) .....	2
中間連結財務諸表 .....	3
事業の概況 (単体) .....	9
中間財務諸表 .....	10
損益の状況 (単体) .....	15
預金業務 (単体) .....	17
融資業務 (単体) .....	18
証券業務 (単体) .....	23
有価証券の時価等情報 (単体) .....	25
デリバティブ取引情報 .....	27
経営効率 (単体) .....	28
自己資本の充実の状況 .....	29
役員 .....	40
大株主一覧等 .....	41
開示項目一覧 .....	42

## PROFILE

本店所在地	新潟県長岡市大手通一丁目5番地6
創立	昭和17年3月
総資産	1兆3,171億円
預金	1兆2,239億円
貸出金	8,700億円
資本金	100億円
従業員数	1,016人 (うち出向者21人)
店舗数	70店舗
	新潟県内 62
	新潟県外 8
	(平成23年9月30日現在)

●本冊子は銀行法第21条に基づいて作成した中間ディスクロージャー資料(業務及び財産の状況に関する説明書類)です。

●本資料に掲載してある計数は、原則として単位未満を切捨てのうえ表示しております。